

# みよし 市議会だより

第4号

2005(平成17)年2月10日発行

発行●三次市議会  
三次市十日市中二丁目8番1号  
電話(0824)62-6179  
編集●広報広聴特別委員会

寒さなんかに  
負けないぞ!



## 目次

12月定例会	
こんなことが決まりました	2
市政を問う 16人が一般質問に立つ	4
陳情	12
旧8市町村の決算を認定	13
委員会レポート	14
議会のうごき	16

横谷小学校(布野町) 体育の授業風景

この用紙は再生紙を使用しています

## 第4回臨時会

平成16年第4回臨時会を11月26日(金)に開催し、旧市町村の決算認定を含む、議案83件を原案どおり可決しました。

## 12月定例会

平成16年12月定例会を12月10日(金)から20日(月)まで開催し、議案23件・意見書案2件を原案どおり可決しました。

# りました

## 第4回臨時会

### 工事請負契約の締結について

工事名 C A T V伝送路工事

請負金額 6億5310万円

請負先 (株)中電工広島支店

(旧三次市内補助対象地域)

### 工事請負契約の締結について

工事名 C A T V伝送路工事

請負金額 3億975万円

請負先 (株)サンテック広島支社

(布野町と旧三次市の非補助対象地域)

## 12月定例会

### 【条例】

三次市公の施設における指定管理者の指定  
手続等に関する条例

市の公の施設の管理を行わせる指定管理  
者の指定手続等について定めるもの

三次市痴呆性高齢者グループホーム設置及  
び管理条例

痴呆性高齢者グループホームの設置及び  
管理について定めるもの

三次市農業委員会の選挙による委員の定  
数に関する条例

三次市農業委員会の選挙による委員の定  
数、選挙区の設置及び各選挙区において選  
挙すべき委員の定数を定めるもの

三次市営住宅設置及び管理条例等の一部を  
改正する条例

市営住宅等から暴力団員を排除し、一般  
入居者の平穏な生活を確保するため、5つ  
の関係条例の一部を改正するもの

### 【その他の議案】

#### 字の区域変更について

平成15年度の地籍調査の結果、甲奴町大  
字小童字机谷等を判然とした字界に変更  
するもの

#### 市道路線の認定及び変更について

認 定	変 更
三次124号線	酒河82号線
三次125号線	酒河84号線
十日市363号線	酒河85号線
十日市364号線	酒河87号線
川地182号線	酒河89号線
	酒河90号線

#### 広島県北情報センター組合の解散について

平成17年3月30日限り同組合を解散する  
ことについて議決を求めるもの



# こんなことが決ま

**広島県北情報センター組合の解散に伴う事務継承について**

同組合の解散に伴う事務継承を関係市町と協議することについて議決を求めるもの

**財産の取得について**

広島県北情報センター組合の解散に伴い、同組合の建物の取得について議決を求めるもの

**甲双衛生組合規約の変更について**

平成17年3月31日に庄原市、西城町、東城町、口和町、高野町、比和町及び総領町が合併し庄原市が設置され、新たに同市が当組合へ加入することに伴い、組合規約を変更することについて、議決を求めるもの

**過疎地域自立促進計画の策定について**

平成17年度から平成21年度までの過疎地域自立促進計画を策定することについて議決を求めるもの

**【意見書】**

**平成17年度地方交付税所要総額確保に関する意見書**

国と地方の信頼関係を構築し、住民サービスの低下をさせないよう、平成17年度の地方交付税総額は、平成16年度の水準以上を確保することなど3項目を政府に要望

**大規模災害の対策と早期復旧に関する意見書**

新潟県中越地震等の被災地のライフラインの復旧並びに、被災者への支援に一層力を注ぐとともに、国民を災害から守るため、将来予想される震災等の自然災害についても万全の対策を講ずるよう、5項目を政府に要望

一般会計予算の補正	
補正額7億8143万4千円 総額485億9326万1千円	
(主な補正内容)	
・美術館建設推進経費	1億300万円
・児童手当・就学前特例給付など	7528万5千円
・生活保護扶助費	4590万円
・農業振興経費	1379万5千円
・林道改良工事	1275万6千円
・県道橋梁改良工事負担金	1546万7千円
・公民館経費	236万5千円
・図書館経費	132万9千円
・災害復旧費	9187万6千円

特別会計予算の補正		
会計名	補正額	総額
国民健康保険	4億7772万2千円	61億7987万3千円
診療所	9339万1千円	5億1338万2千円
老人保健	4589万7千円	100億5455万2千円
介護保険	328万7千円	51億6704万8千円
工業団地等事業	351万8千円	5052万3千円
ダム対策	69万5千円	8億4330万8千円
清掃事業	293万4千円	13億1541万9千円
衛生事業	920万5千円	2億1063万円
下水道事業	3924万円	24億2101万5千円
農業集落排水事業	832万5千円	14億3735万円
簡易水道事業	2267万7千円	10億2041万3千円

平成16年  
12月 定例会

一 般 質 問

# 市政を問う

12月定例会では、16名が市政をただしました。  
質問と答弁の一部を発言順に紹介します。詳細については、本会議録を3月上旬に製本しますので、三次市議会事務局・各支所・三次市立図書館・三次市役所ホームページ（アドレスは下記のとおり）をご覧ください。

HP アドレス <http://www.city.miyoshi.hiroshima.jp> ▶ 市議会のページ ▶ 市議会議事録

問2  
**国の権限と  
税源移譲に対する  
本市の対応は**

防災については総務企画部に生活安全グループを設け、専門的な組織として対応している。  
ボランティアや保健師の活動、自治組織との連携等、それぞれの部やチームが単独でできるものではないため、この生活安全グループを中心として全庁横断的な体制の中で、3月末までに防災体制の再構築を行っていく。

答1  
**3月末までに防災体制の  
再構築を行う**

吉岡市長

9月定例会でも取り上げた防災に対する取り組みについて、改めて伺う。災害発生時の行動やライフラインの確保の方法、避難場所への誘導方法、多種多様にわたるアフターケアの問題などを盛り込んだ新市の防災マニュアル作りを早急に行う必要があると思うが、どのように考え、進めていくのか。

問1  
**防災マニュアルの  
早期作成を**



小田 伸次  
創三会

国の改革に流されることなく、行財政改革を徹底的に行い、行政評価システムの導入や情報開示をする中で、本市がやりたい事業を自主財源の中でやり切れる体制を考えていく。そして、単に予算の縮減のみを追求することなく、政策の選択と周知を行い、財政計画を見据えながら、まちづくり計画の見直しを進め、真に住民に必要な行政サービスを実施していく。

答2  
**国の改革に流されず、真に  
必要なサービスを実施する**

吉岡市長

国が示した三位一体改革の地方に対する権限と税源の移譲が明らかになってきているが、本市の今後の予算編成や、新市まちづくり計画に与える影響は大きいと思われる。国が行おうとしている改革の方向性、方法について、どのように捉え対応し、新市創造の政策を展開していくのか。



災害時に避難場所となる八次中学校





平尾敏之  
創三会

### 問1 消防団員に女性の任用を

近年、女性の社会進出は目覚ましく、いずれの分野においても活躍されている。地域における女性の役割も大きく、消防団の活性化と火災予防意識の高揚を図るため、消防団員に女性を積極的に任用すべきと考えるがどうか。

### 答1 男女を問わず優秀な団員の確保に努める

吉岡市長

任用における男女の規定は廃止されており、現在本市では15名の女性団員がいる。

地域の安全確保や消防団の役割をより充実していくためにも、優秀な団員の確保が不可欠であり、今後も男女を問わず人材の確保に努める。

### 問2 観光ルートの設定と観光ボランティアガイドの活用を

本市は赤穂浪士で有名な阿久利姫の生誕の地であり、夏は鵜飼と全国に誇れる歴史と文化がある。さらに、奥田元宋・小由女美術館が開館されれば、県内外か



観光ボランティアガイドグループによる観光案内（三次町鳳源寺）

ら多くの観光客が来三されることが予想される。

四季折々に応じた観光ルートを設置し、観光資源や特産品のPRに取り組みとともに、観光ボランティアガイドグループの積極的な活用と、後継者の育成に取り組みべきと考えるが、所見を伺う。

### 答2 観光協会や企業とも連携し本市をPRしていく

河野自治振興部長

各種イベント等を通じ本市を訪問されたお客様に対して、観光協会や旅行者と連携しながら、観光ボランティアの活用・育成を積極的に進めていく。また、観光ガイドブック等に記載されているモデルルートや分野別、エリア別、季節別の観光ルートを活用し、市内の自然、歴史、文化、娯楽、味覚など、奥田元宋・小由女美術館も取り込んだ形での本市のPRを展開していく。



福岡誠志  
創三会

### 問1 保育所運営について

子育て支援策について、さらなる施策の拡充と環境整備が求められる中で、核家族化の進行や共働き世帯増加への対応、また男女共同参画社会の形成に向けた女性の社会進出を促すためにも、延長保育や休日保育の実施が必要である。

現在、延長保育の多くは臨時職員で対応しているのが実態であり、危機管理面から臨時職員だけで対応ができるのか。また、連絡体制や指揮・命令体制はどうなっているのか。

### 答1 保育内容の充実、危機管理体制の整備に努める

高岡子育て支援局長

危機管理体制については、各保育所で危機管理マニュアルを整備し、毎月1回の避難訓練、年2回の消防署の指導による通

報訓練等を実施している。また、不審者対策



防災訓練の後、避難訓練の紙芝居を見る子どもたち（吉舎保育所）

### 問2 みよし運動公園の整備計画と利用促進策は

として、各保育所に催涙スプレーを配備し、保育士には携帯防犯ベルを所持させている。今後は保護者や地域、警察とも連携し、不審者通報訓練を実施する予定である。

また、保護者ニーズの調査等を行い、さらなる保育内容の充実にも努めていく。

### 答2 新球場建設を含めた総合的な整備を行う

吉岡市長

みよし運動公園の整備はまちづくり計画の主要事業の一つであり、隣接する広島三次ワイナリーや奥田元宋・小由女美術館の利用者拡大のためにも、早期に全面開園する必要がある。

野球場については、高校野球等の各種公式大会ができる施設規模として、平成17年度に実施計画の策定を行い、翌年から工事に入り、平成20年度に完成・オープンを目指している。合宿施設等については、維持管理や運営方法などの精査が必要であり、計画的な整備を実施していく。



山口 誠  
創三会

**問1 環境と調和した農業と地産地消の取り組みを**

高度成長とともに環境問題は国際的な課題となつている。国内でもダイオキシン類対策特別措置法等が制定された。これら規制の対象となる物質は、極少量でも女性ホルモンと同様の働きをし、生態系を乱すと学会等で報告されている。また、最近ではビタミンCと男性不妊症の関係についても注目され始めている。

**答1 本市独自の農業振興策に取り組み**

吉岡市長

環境に配慮した農業ということ、本市でも2名のエコファーマーが認定され、農薬や化学肥料の使用を抑えた、安全で安心な農産物の生産・販売がされている。これらを認証ブランド品として生産の拡大を図っていくなど、本市独自の食料自給策や環境と調和した農業振興策、地産地消の取り組みをさらに進めていく。

また、地方への権限移譲が進む中で、場合によっては特区による取り組みも必要になると考えている。

**問2 食育基本法(案)の目指す方向と学校給食について**

今年の米の消費減により、来年の米の生産目標数が6万トン少なくなつた。消費減の源は、戦後の食料不足時、米国からの小麦の援助による学校給食でのパン食に始まる。日本医師会では「食の欧米化による動物脂肪の取り過ぎで、糖尿病患者が増え、米の消費減と生活習慣病増加は関連している」と報告された。

**答2 学校給食を通して食に関する指導を進める**

藤川教育長

本市ではデリバリー給食も含め、すべての学校で給食を実施している。学校給食は、子どもたちが望ましい食事の方法や生活習慣を身につけ、食事を通して自分の健康管理ができるようにすることを目的としている。

本市としては食育基本法(案)の成立を待つまでもなく、今後とも食に関する指導を進めていく。また、米飯給食の拡大に向け、調理場等の施設整備の検討も現在進めている。



ふるさとランチ給食風景  
ふるさとランチ…三次産の食材を使用した保育所・学校給食



向井殿 逸 司  
創三会

**問1 仮称「ポイ捨て禁止条例」の制定を**

タバコの吸殻・空き缶・ごみのポイ捨て、犬の糞の放置等に対する条例の制定が各地で行われ、美化意識の高揚や環境問題への啓発に寄与している。

**答1 本年度中の制定をめざす**

吉岡市長

ごみのポイ捨てに限らず、包括的に対応できる条例となるよう検討しており、3月定例会に提出する予定である。個人的には罰則規定を設けなければ制定の意義や効力がないと思うが、市民の皆様のご同意が得られるような条例としていく考えである。

また、監視体制の構築のための監視カメラ等の設置については、時間をかけて検討していく課題であると考えている。

**問2 本市のスポーツ振興策は**

先般、三次市スポーツ振興基本計画(案)が「週1回以上スポーツする人の促進」「総合型地域スポーツクラブの設立」「児童生徒の体力・運動能力の向上」などに数値目標を掲げて提示されたことを評価する。

**答2 本年度中にスポーツ振興計画の策定を行う**

政森教育次長

スポーツ振興計画については、三次市スポーツ審議会を開催し計画原案を諮問したところで、本年度中に計画の策定を行い、平成17年度から具体的な施策に取り組み方針である。

また、総合型地域スポーツクラブを振興計画の基本施策の一つとして位置づけており、自治組織、体育関係団体や関係部局との連携を図りながら、組織づくりや運営の計画策定など、積極的に支援していく考えである。



ゴミの不法投棄防止を促す看板(栗屋町)





久保卓巳  
清政会

### 問1 支所権限を拡大して 住民サービスの向上を

合併後、市役所機能が低下したとの声を旧町村で聞くが、支所機能の充実策を講じる必要があるのではないか。次の4点について所見を伺う。

- ①支所権限の拡大は
- ②本庁と支所の連携強化を
- ③支所の保健師を2名に増員する考えは
- ④支所の方式には「支所方式」と「総合支所方式」の2つがある。本市は前者で、後者は支所に権限を移譲して組織内分権を図る方法である。本市で後者の取り組みはできないか。

### 答1 市民の皆様がお客様という 観点で支所機能の充実を図る

吉岡市長

- ①支所に新たな業務や予算を配分することだけが、住民ニーズに対応することとは考えていない。支所の大きな役割は「地域づくり」「まちづくり」であり、地域の独自性を活かした取り組みを進める。
- ②連携の強化には、職員の質の向上が必要であり、職員相互の情報交換を密にするなど、研修会等も含め取り組んでいく。
- ③包括医療体制や予防医療、住民ニーズ等の問題を整理し、総合的な観点から配置していく。

### 問2 行政評価制度導入の 課題は

④私自身は今の支所方式が一番いいと自信を持って取り組んでいる。

行政評価制度の導入には大いに期待しているが、次の2点について伺う。

- ①新市がスタートしてわずか、行政レベルの標準化ができていない中で、評価基準をどのようにするのか
- ②運用の中で外部評価組織を導入するが、地域審議会との位置づけ及び新市まちづくり計画の事業執行への影響は

### 答2 早急に旧町村ごとの施策や 整備水準の調整を行う

土肥総務企画部長

- ①市役所の仕事の成果を「目的手段の適正化」「市の関与の妥当性」「必要性」「市の発展性」の4つの評価基準に従い、本年度から実施しているが、行政レベルの標準化のためにも「行政評価制度」の導入が必要であると考えている。
- ②外部組織の評価が、地域審議会の一つの判断材料として活用されることは想定できるが、新市まちづくり計画に直接影響を与えるものではない。



窓口業務（甲奴支所）



田村眞司  
清政会

### 問1 本市の防災対策は十分か

本県で新潟県中越地方並みの地震があれば、多大な被害になることが予想されるが、本市の防災対策は十分か、次の5点について伺う。

- ①本市の総合的な防災対策の見直しの必要性は
- ②避難場所の確保は
- ③避難誘導、避難勧告等の再検討は
- ④常備消防と非常備消防の連携は
- ⑤各学校の耐震調査と今後の補強計画は

### 答1 災害危機管理体制の 再構築を行う

土肥総務企画部長

- ①3月までに災害危機管理体制の再構築を行う。
- ②避難場所は旧市町村からそのまま引き継いでおり、指定の取り消しや新たな指定等、見直しを進める。
- ③広報「みよし」や「防災のしおり」の作成配布など、各地域の実態に即した方法で、より効果的な周知を図っていく。
- ④三次市地域防災計画により、三次消防署と消防団は非常時に即した体制を編成し、総合的な部隊運用を行う。
- ⑤耐震基準施行以前に建築された学校に

藤川教育長

### 問2 農業公社のあり方は

ついて、一斉に調査を実施したところであり、そのデータを基に、耐用年数や経費など総合的に勘案し、工事の実施順位を決定する。

農業公社の今後のあり方について、次の2点を伺う。

- ①方向性や補助金の額の決定は
- ②農地の荒廃防止に対する公社の関わりは

### 答2 統合による組織強化を行う

吉岡市長

①自主的運営が可能になるような運営形態の構築や変更に向け、民間委託等を積極的にしながら、健全な農地保全を果たしていくのが公社の役割であり、そのような方針で平成17年度での統合、合併を検討している。補助金についても事業内容や経費等を精査した上で、予算執行を行う。

- ②地域の農地は地域で守っていただくことを基本に、担い手農家や地域営農集団の育成及び強化を図るとともに、農業公社の統合による組織強化を図り、農地の保全を通して集落機能の充実・強化に取り組む。



三良坂農業公社が運営する直売所



編みもの教室（吉舎八幡公民館）

**問1**  
**公民館館長・補助金のあり方は**



木村 春雄  
清政会

合併前の各市町村の公民館が果たしてきた役割は、生涯学習を中心に多大な功績があり、地域に根付いている。合併協議会では「公民館等は、生涯学習推進及び住民活動の拠点とし、新たに位置づけ支援する」とされ、住民自治コミュニティの場として位置づけていくことが確認されている。

したがって、公民館を一つの自治振興区と定め、本年度と同様に来年度以降も館長を設置し、補助金も必要であると考えられるかどうか。

**答1**  
**公民館のあり方について今年度見直す**

吉岡市長

公民館として位置づけられていた建物には、法律により館長の設置等の規定があるため館長は必要であるが、現在のそのような非常

**問2**  
**上・下水道使用料等の格差是正を**

勤特別職として位置づけた館長は、平成17年度から廃止し、支所長が兼務するなど今年度で見直しを検討している。

また、補助金については自治組織の充実に向け、人件費相当分をどうしていくかなど、一定のルールづくりを行う。より地域の実情にあった使いやすい補助金とするため検討している。

**答2**  
**現行の使用料を**

渡辺水道局長

快速で豊かなまちづくりの条件として、生活環境の整備、特に上下水道の整備は不可欠であり、未整備地区の早期実施が望まれる。

現在、供用開始されている下水関係の使用料等は、年間最大約6万円の差があり、上水道と簡易水道では約2倍の差がある。

同じ市民として受益の公平性が問われる。事業名の違いで、格差があるのは市民には関係のないことである。格差是正を早急に実施すべきと思うが所見を伺う。

下水使用料については、それぞれの事業にかかる建設費、維持管理費に対する使用者割合に格差があり、施設運営の面からも現行の使用料を設定せざるを得ないと考える。また、水道使用料についても、簡易水道は加入戸数や給水人口が少なく、水道料金収入による財源が乏しいことから、現行でも一般会計からの繰入金に依存せざるを得ないのが現状である。

利用者の負担軽減のため、引き続き適正かつ健全な事業経営、管理に努めていく。

**問1**  
**入札における適正な業者選定を**



竹原 孝剛  
市民クラブ

現在、入札制度改革が行われているが、どのような改善がされているのか。何件かの談合情報が報道関係にあったようだが、このようなことがあってはならない。

先般、CATV関係の入札が行われた際、前回と同じ業者を選定しており、業者選定の幅を広げるべきと思うがどうか。また、この入札において、前回と同じ業者が落札をしているが、前回の工事で工期の遅れがあった業者をなぜ今回も指名したのか。

また、総合型入札制度を導入している自治体があるが、本市ではどうか。

**答1**  
**市の選定基準に従い選定している**

仁井財務部長

談合の事実は確認されていない。入札業者は、業者選定委員会で決定しており、業者数についても工事額等で基準を定めている。今回のCATV関係の入札もその基準に従い、前回の施工業者や指名業者については、問題がないので同一の選定となったものである。工事の遅れについては担当部署においてしっかり指導していく。

総合評価型入札制度の導入には、基準の設定や学識経験者等からの意見聴取など、多くの手続が必要で、費用の面でも課題が

**問2**  
**市民のための市立三次中央病院づくりを**

市民病院は、市民に安心して安全な医療を提供することが大前提である。しかし、労働過重、給食サービスの低下、損害賠償請求問題など課題が山積している。医療体制の充実には、良い医師と医療スタッフの整備が必要である。経営効率ばかり考えず、市民の立場からの医療体制づくりを進めるべきと思うがどうか。

**答2**  
**市民本位のサービスを展開していく**

湧田市民病院事務部長

平成16年3月に中期経営健全化計画を策定し、経営面だけでなく、市民から信頼され、親しまれる病院づくりを基本理念に、中核病院としての役割の明確化と、患者サービスの向上、安心で安全な医療提供等に努めている。

特に、救急医療体制の充実、施設・器械の再整備による医療の質の向上や医療スタッフの充実を図り、市民の目線に立った医療サービスの展開を目指している。



三次中央病院 給食調理場





中岡 恵美子  
市民クラブ

### 問1 市民の声が届く 各審議会委員の構成を

各種審議会に公募制を取り入れていくのはよいことだが、最終的には市長の権限によるところが多い。もっと女性の声が届く審議会でなくてはならないし、以前は各審議会に労働者の代表がいたが、現在はいないのではないかとさえ思う。偏った選任ではなく、多くの市民の声が届く審議会であり、人数についても精査が必要と思うがどうか。

### 答1 男女の区別なく審議内容に 適した任命を行う

吉岡市長

委員構成は、審議会条例や要綱で定めている。25審議会を対象として調査した結果、旧8市町村での女性登用率が、15.9%であったのに対し、平成16年12月現在では、21.6%まで向上している。すべての審議会でも女性に参加していただくことが理想なので、今後も積極的に取り組みを進めていきたい。

また、労働組合等の意見が必要な審議会については、そういった委員の選任を行うなど、それぞれの審議内容や、男女の区別なく任命がされるべきだと考える。

### 問2 新三次市としての 平和・非核宣言は

平成17年は被爆60周年の年である。私の幼少時代の国の方針は「国家」を前面に出し、国民を指導してきた。近年、またそんな時代が押し寄せてきているのではないかという思いがしている。

旧8市町村では、文言は異なるが、それぞれに平和・非核宣言がされていた。合併にあたり、改めて平和・非核宣言を決議する必要があると思うがどうか。

### 答2 統一した平和行政推進に 取り組む

佐伯市民生活部長

人類初の被爆県民として、核兵器のない平和な世界の実現に必要なことは何か。新市においても検討していきたい。現在そのままとなっている、旧町村の平和・非核都市宣言の標識や宣言文の内容、老朽化した看板等について一定の整理をし、統一した平和行政の推進に取り組んでいく。



旧三良坂町の平和非核自治体宣言



平岡 誠  
市民クラブ

### 問1 市職員の適正配置と 学校教職員の 労働条件改善策は

合併後9ヶ月余りが経過し、住民サービスの低下や、職員の恒常的な時間外勤務サービス残業が行われているのではないかと社会的問題でもあり、本庁・支所の労働実態を調査し、要員の見直しをしていく考えはないか。

併せて学校現場では、教職員の相次ぐ長期病欠者が出ている。健全な職場体制を整えるためにも、原因の究明と改善策を講ずる考えはないか。

### 答1 引き続き職場環境の整備に 取り組む

土肥総務企画部長

グループ制を導入し、特定の職員に業務が偏らないような機構づくりをしている。各所属長には、時間外勤務の縮減や、連続した休暇がとりやすい環境の整備に取り組むよう、常に指示をしている。今後も人員配置等は毎年見直しを行い、効率的で機能的、弾力的な組織運営を推進していく。

藤川教育長

長期病欠者に対して校長が面談し、産業医等の保健指導を受けさせるなど、実情に応じて対応するよう通知している。また、臨床心理士等によるカウンセリングなどの周知を図り、長期病欠者を未然に防ぐ取

### 問2 奥田元宋記念館の 進捗状況は

新市まちづくり計画の中に、奥田元宋記念館建設事業がある。当初計画では奥田元宋・小由女美術館と同時オープンする予定で、住民は夢と希望を持って多いに期待している。美術館ありとあい・きさ、吉舎歴史民俗資料館、奥田元宋記念館は吉舎町における、文化と芸術の情報発信に欠かせないものである。建設に向けた進捗状況を伺う。

### 答2 近隣施設との整合性を図り 改めて検討する

反田市長公室長

奥田元宋記念館は、当初生家を取り込める建設が計画されていたが、関係者との調整がつかず、場所を美術館ありとあい・きさの隣接地へ移すこととなった。計画地には、美術館ありとあい・きさ、吉舎歴史民俗資料館があり、奥田元宋記念館が建設されれば、

同種の建物

が3棟立ち並ぶこととなる。施設の効率性や管理運営の合理性などから、総合的な事業調整が必要であり、今後改めて建設の方向を検討していく。



奥田元宋記念館建設予定地（吉舎町）



亀井源吉  
清流会

**問1**  
まちづくり計画における旧市町村の事業実施条件を尊重せよ

9月定例会の一般質問で、市長は「まちづくり計画は合併8市町村の願いや夢を盛り込んだ計画で、新市において最も尊重すべきものである。厳しい財政状況ではあるが順次調整し、計画的、効率的な実施に努めていく。」と答弁している。

まちづくり計画は、地域の均衡ある発展のため、歳入に見合った事業計画を策定し、10年後には事業調整により標準財政規模の10%を財政調整基金に積み立てる事も申し合わせている。計画の中には、補助採択、事業調整や住民協議の整ったものもある。



新市まちづくり計画・実施計画

**答1** 地域の均衡ある発展を  
目指し取り組む

吉岡市長

ここへきて事業実施条件の変更を検討しているが、旧市町村の実施条件は尊重すべきではないか。

まちづくり計画に掲げている事業は、財政推計等に基づき旧市町村で十分に協議し選定された事業であるが、基金や起債の推移、交付税の削減等により、年代に応じて事業調整等を行う必要があると考えている。各事業については、最も経済的で効率的な財源と工法を選択し、地元負担等の条件については、合併協議会での協定内容によるものとし、地域の均衡ある発展を目指して取り組んでいく。

**問2**  
職員給料の格差是正を

合併後、新三次市の給与表に全職員が格付けされたが、旧市町村別に年齢ごとに比較すると、月額9,700円から34,500円もの格差がある。このことは著しく不公平で均衡を欠いたものである。速やかに是正すべきと思うが、所見を伺う。

**答2**  
全職員の現給を保障し、同一の給与体系へ位置づけている

土肥総務企画部長

新市職員の給料については、合併協定どおり現給を保障し、同一の給与体系に位置づけている。本来、職員の給料は、その職務と責任及び職務を行う上で発揮した能力と実績に応じるべきものである。これらを適正に反映できる給料制度へ転換していくために、人事評価システムの整備を検討している。



穴戸稔  
清流会

**問1**  
市役所の組織機能の健全化を

市役所は真に「市民の皆様がお客様」の姿勢で対応しているか。職員が受身的に仕事を処理し、上から「やらされている」という姿勢が感じられる。職員が地方分権、市民協働の時代に的確に対応し、意欲的に改革に挑戦できる組織風土づくりが図られなければならない。市役所が市民の信頼と共感を得て、住民サービスを向上させるため、職員の資質の向上とその潜在する能力を最大限に引き出す人材育成と組織風土の改革の方向性は。

**答1**  
効果的で計画的な人材育成を推進する

吉岡市長

職員研修計画を策定し、「職員の意識改革」、「職員の能力アップ」、職員が自覚と責任を持ってスピーディーに仕事を進めるための「自立性の向上」に努めている。具体的には、政策形成、接客接遇、意識改革をテーマとした研修や、広島県や大学院、民間企業等への職員の派遣等を実施している。成果としては、接客接遇の面での向上やコスト意識の切り替えが進んできている。今後も誰もが元気で明るく、市民の皆様が信頼される職場づくりに取り組んでいく。

**問2**  
条件不利地域における生活交通体系の充実を

高齢化が深刻な旧町村で独自に行われてきた外出支援サービス、福祉タクシー券助成などの高齢者・障害者福祉サービスは、合併により「公平性の確保」という美名の下に廃止、縮小された。広範な行政区域となつて、生活に一番不便を感じているのは、条件不利地域の高齢者、障害者の交通弱者である。条件不利地域の外出支援サービス基準の見直しと、地域限定での生活交通手段の整備・確保の考えは。

**答2**  
新交通体系の整備に積極的に取り組む

平田福祉事務所長

高齢者や障害者の交通手段の確保は、新生活交通体系を整備していく上で大きな課題である。この解決に向け、既存の路線バスや地域福祉バスの確保に努める一方で、各地域がその地域の特性に合った交通手段を地域ぐるみで考えていただくことも必要である。例えば、タクシーの共同利用、地域ポランティアによる送迎組合等、行政としてはこうした活動に対し、アドバイザーや支援等積極的に行っていく。



君田町福祉巡回バス





改築が待たれる三次公民館

### 問1 発達障害者支援に おける特別支援教育の 取り組みは



岡田 美津子  
公明党・市民会議

発達障害者は珍しい障害ではない。通常学級に在籍していることも多く、環境への適応が困難なため、様々な問題を引き起こす要因となっている。

しかし、早期の医療、福祉教育的援助、周囲の理解やサポートにより安定した社会生活、社会参加や自立も可能である。これらの観点から、本市でもさらなる発達障害者支援や特別支援教育に取り組む考えはないか。

### 答1 支援体制の充実に努める 藤川教育長

国では障害者基本計画の下、発達障害者に対する特別支援教育体制の整備が検

討されている。これを受け本市でも仮称「障害者福祉プラン」を立案中である。その中では、教職員等の研修体制の充実を図るとともに、子育て支援局と連携しながら、相談支援の場の拡充等に取り組み、学習障害者等の児童・生徒と親の適正な対応や相談を実施していく方針である。

### 問2 三次公民館の早期改築を

三次公民館の改築については、長年にわたり行政と地元住民で協議を重ねてきたところである。

近年、台風や地震が多発しており、三次公民館には安全な避難場所としての役割が期待される。

また、住民自治のまちづくりの観点からも、生涯学習等の拠点として町民が喜びを持つて集いやすく、利用しやすい施設となるよう、早期改築を切望するがどうか。

### 答2 平成18年度に 建設工事に着手する 吉岡市長

三次公民館改築は、文化会館や資料館など、他の公共施設の有効利用なども合わせて協議していく必要がある。事業実施年度については、平成17年度に実施計画の策定を行い、平成18年度に建設工事に着手する方向で調整を進めている。整備手法については、住民の皆さんが自由に使えるスタイルとして、コミュニティセンターの役割を持った施設にしようと考えている。今後も住民の皆さんの意思を最大限に尊重した形での整備に努めていく。



山本 広治  
公明党・市民会議

### 問1 本市の防災対策は

新潟県中越地震で震度7を記録した川口町は、地震対策が不十分であったため、県との情報網が閉ざされ、被災から4日目に医療チームが到着した。また、新潟県の災害援助は市町村から要請があった場合に出動するシステムのため、医療援助が遅れたとの報道もされた。

災害時は住民の生命と安全が第一であることを踏まえ、次の3点について伺う。

- ① 布野町、君田町に活断層が確認されているが、他の地域ではどうか。また、地震対策はできているか
- ② 水害対策は十分か
- ③ 災害時の県への援助要請は

### 答1 関係機関等と協力しながら 災害対策の強化に努める 吉岡市長

① 畠敷町、和知町でも活断層が確認されており、今後も県に対し早急な調査を要望していく。また、地震対策については、3月末までに災害危機管理体制の再構築を行う。

② 水防計画に従い、気象台が発表する降雨予測や、地盤への影響を考慮するなど、実態に即した対応をしていく。

③ 文書で関係機関に行くこととしているが、緊急を要する場合は電話等、可能

かつ確実な方法で行う。また、広島県では被災地への救護活動が必要と認めるときは、日本赤十字社等に医療救護活動を要請することとなっている。

### 問2 AED(自動体外式除細動器)の整備を

心臓疾患による突然死の多くは、心臓の脈拍が乱れ、血流が止まる心室細動である。心室細動を正常に戻す唯一の方法は、除細動(心臓への電気ショック)である。AEDは心臓へ電気ショックを与えることのできる装置で、医学的知識を持たない者でも使用ができる。心臓疾患は、最初の数分で除細動ができるかどうかが生死を分ける。本市でも、たくさんの方が集まる公共施設等に設置する考えはないか。

### 答2 導入に向け積極的に取り組む 平田福祉事務所長

本市ではまだ設置していないが、一般の人が使用可能ということから、学校や多くの人が集まる場所への設置が必要となると考えている。機器の導入にあたっては、使用方法も含め適切な心肺蘇生法が行えるよう、講習会等が必要である。

市民の命を救うということの重要性を基本理念として、消防署や企業とも連携しながら取り組んでいく。



AED(自動体外式除細動器)



急傾斜地崩壊危険箇所（三次町）

6月の土石災害防止月間に合わせ、県と合同で危険箇所6箇所のパトロール点検を行い、改良工事が必要な箇所については県と調整を行っている。また、県の防災情報システムにより、インターネットで土石災害危険箇所図を



天野 武志  
日本共産党三次市議員

### 問1 土石災害危険箇所等への対応は

本年は台風の上陸回数が過去最高となり、局地的な集中豪雨などで、従来の常識を超える風水災害が各地で起きた。本市は、土石流危険渓流や急傾斜地崩壊危険区域の多いところである。その箇所の再点検と防災工事の施されていない箇所点検が急がれるが現状はどうか。

また、主要地方道三次高野線と市道三次山家線の交差する、慈照園入口近くの山腹の崩壊状況はどうか。

### 答1 パトロール点検などで土石災害防止に努める

土肥総務企画部長

公表するなど、広く周知を図っている。慈照園入口近くの山腹は、急傾斜地崩壊危険箇所として県の指定を受けているが、改良事業を実施するための採択基準である、受益者5戸以上または事業費7,000万円以上の要件に合致していないため、県の農林局の小規模崩壊地復旧工事で対応するよう調整している。

### 問2 学校の自己評価の取り扱いは

教育改革のキーワードは「評価」といえる。学校は自己点検と自己評価の実施、保護者への情報提供が義務づけられ、地域住民への公開を前提とした自己評価体制が整備されつつある。

自己評価は数値目標が中心となり、目標が何%達成されたかを5段階評価される。この数値が公表されれば、学校の評価として一人歩きする危険性があり、教育の機会均等を壊してしまう。学力テストの公開はその例であると言える。

本市では自己評価は校内だけのものになっているのか。それとも教育委員会に通知しているのか。

### 答2 学校改善のための取り組みであり、評価は公開しない

政森教育次長

学校自己評価は、教職員が学校の教育目標とそれに基づく自らの教育活動や学校運営について目標を設定し、その達成状況を自らが評価するものである。

自己評価申告書は、教育委員会に提出することとしているが、申告書を基に、校長は教育長が指導・助言をし、教頭や教職員については校長が指導・助言するもので、公表するものではない。

### その他の質問

- 小田議員
  - 学校現場における、体力づくりの現状は
  - 福岡議員
    - 住民自治組織について
    - 向井殿議員
      - 放課後児童クラブについて
      - 保育所臨時職員について
      - 学校給食業務の民間委託について
      - 久保議員
        - ゴミの分別収集について
        - 田村議員
          - 新年度主要施策に対する考え方は
          - 木村議員
            - 商工業振興対策について
            - 防災対策について
            - 竹原議員
              - まちづくり建設計画・財政計画の見直しについて
              - 市民参画の条例づくりについて
              - 中学校区自由化の問題点について
- 中岡議員
  - 平成16年度市政懇談会の総括は
  - 公民館建設の見直しは
  - 学校における非常勤講師の行事参加への対応は
  - 平岡議員
    - 今後の保育所運営は
    - 農業問題について
    - 市道の維持管理、修繕のための道路整備員の配置は
    - 六戸議員
      - 新年度予算編成及び行政運営方針について
      - 岡田議員
        - 公共下水道、浄化槽の整備は
        - 山本議員
          - 介護保険事業について
          - 天野議員
            - 補助金の見直しについて
            - 小型合併処理浄化槽の料金一元化について

### 陳情

(採択したもの)

#### 市道山城線の幅員拡張について

提出者 ● 三次市吉舎町辻本組  
代表 沼田 静雄 外6名

#### 川地地域地籍調査事業の実施について

提出者 ● 三次市上志和地町地域  
代表 小林 弘 外12名  
三次市上川立町地域  
代表 山口 良次 外70名

#### 市道流田富名迫線の道路改良について

提出者 ● 三次市三和町上巻93番地  
平野 嘉之 外25名

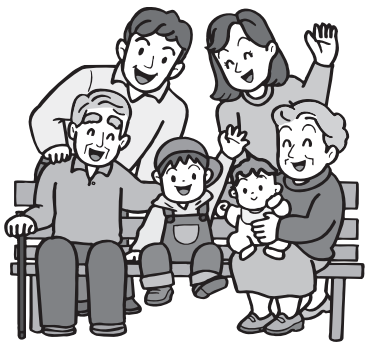


平成15年度

旧8市町村の

# 決算を認定

一般会計・特別会計  
合わせて  
80会計を審査



平成16年第3回臨時会で提案された旧8市町村の平成15年度各会計決算は、10月19日～11月17日までの30日間にわたり、決算特別委員会及び各常任委員会において慎重に審査し、11月24日の第4回臨時会においていずれも認定しました。

## 決算委員長報告から

平成15年度の決算は、合併にともない出納整理期間のない打切り決算となりました。各会計とも標準的な会計の実態を示さない特殊性がありました。いずれの会計も基金を取り崩すことよっての黒字決算であり、財政は一段と厳しい状態となっています。

議会としては、今後も最小の経費をもって、最大の事業効果がある執行がなされることを執行部に強く要望してまいります。

## 主な審査意見

### 一般会計

1. 義務的経費の節減、外部団体への補助金の適正化に努められたい。
2. 公共事業の入札・契約の適正な運用と、地元業者の参入に一層の配慮をされたい。
3. 土地や建物の借上げについて、早急に台帳を整備し適正な管理をされたい。
4. 市職員の適正配置や学校教職員を含めた職員の健康管理に配慮されたい。
5. 自治組織の基盤強化や自立のための補助金確保、支援施策に努められたい。
6. ケーブルTVに全戸が加入するまでは、防災対策のためにも、オフロードや防災無線の修繕・管理等を継続されたい。
7. 電子入札の導入を早急に検討されたい。
8. 各支所の保健師の増員を含めた適正配置を行い、福祉センター等の利用しやすい体制づくりをされたい。
9. 山林・里山保全とともに、効果的な鳥獣被害対策を実施されたい。

### 特別会計

10. 住民ニーズを反映した形での福祉サービス及び子育て支援策の実施と、事業内容の市民周知を図られたい。

### 国民健康保険特別会計

1. 福祉保健施設内にある機械器具の有効な活用を促進されたい。
2. 国民健康保険税の不納欠損処分がされているが、滞納繰越の実態を把握検討され、滞納解消に努められたい。

### 診療所特別会計

診療所の診療日数を増やすなどの環境整備を図り、医療サービスの充実に努められたい。

### 三次中央病院組合病院事業会計

医療職員の心身のケアに対する支援体制の強化と、患者に対するサービスの充実に努められたい。

### 双三清掃施設組合会計

不法投棄を無くすため、収集体制の充実等、総合的な施策を講じられたい。

### ダム対策特別会計

ダム完成後、周辺施設の維持管理経費は膨大なものとなるが、国・県と協議し、地元への着実な支援策を講じられたい。

## 総務常任委員会

本委員会は、行財政改革にテーマを絞り視察を行った。3市とも首都圏のベッドタウンとして小面積の中に、人口5万人～10万人台の市政を進めている。数年後には財政が危機的状況に追い込まれる見通しであり「財政非常事態宣言」を行い、赤字財政再建団体への転落を回避しようとしている。

特に、埼玉県志木市の行財政改革の取り組みは、全国から注目を集めている。人口は本市と同様の6万人台だが、面積は100分の1の9km<sup>2</sup>である。

3年前に就任した穂坂邦夫市長が、「市民はオーナー、市長はシティマネージャー、市職員はコーディネーター」で「市民が創る市民の志木市」と銘打って、“地方から国を変える”というのが志木市の目指す基本方針である。

①市民参加で市民が創る志木、②徹底した情報公開、③行政評価システムの導入、この3点を基本に事務事業の半分を見直し、約12億円の削減を行った。

首都圏を取り巻くベッドタウン都市は、地方都市との違いはあるが、大きな転換期を迎えている。いずれにしても、他山のものではなく、行財政改革は崖っぷちに立ったものとして実感した。



志木市の玄関には二人の男女が庁内を案内する。「行政パートナー」制度で委嘱したメンバー。時給700円であるが、新採用職員と1年間比較すると244万円節減になると説明する。

開催日  
平成16年11月8日(月)～10日(水)

視察地  
群馬県藤岡市・埼玉県志木市  
千葉県流山市

記 委員長：黒瀬健郎

## 文教自治常任委員会

本委員会は、全国で初めてまちづくり条例を制定したニセコ町と、札幌芸術の森美術館の運営やボランティアガイドの養成等について視察を行った。

ニセコ町のまちづくり条例では、住民に「責任を持って考え行動すること」を求め、住民の活動を支えるため、住民との情報の共有や住民参加の基本原則を明確にしている。

また、住民がまちづくりへ参加する権利が確実に確保されており、審議会では委員を公募する方式が確立し、女性の参加も増えている。

行政職員から若くして町長になった逢坂氏の方針には、行政の短所、限界といったものに対し、情報公開、説明責任を果たすことで、住民の決定にゆだねる部分を前面に出すことにより、まちづくりが推進できるとの自信・信念が垣間見られた。

本市でもまちづくり基本条例策定の取り組みが進んでいるが、住民参加の中での条例制定を強く要望していきたい。

札幌芸術の森美術館では、市民と協働でつくる美術館づくりを強く感じた。ボランティアガイドの養成には研修等に相当の時間を要するため、本市でも早急に取り組みを開始し、奥田元宋・小由女美術館運営において、市民の力を最大限活用されたい。



札幌芸術の森美術館で、ボランティアガイドからの説明を受ける。

開催日  
平成16年7月12日(月)～14日(水)

視察地  
北海道ニセコ町  
札幌市

記 委員長：向井殿逸司



## 民生常任委員会

本市は合併により新たなまちづくりの中で、住民福祉サービスの向上を目指し取り組んでいる。特に支所での窓口対応や、高齢者及び障害のある方への新たな施策が望まれるところである。そのための先進地視察として、小樽市の「住民票のコンビニ交付等について」及び障害者の地域での自立援助の施策として多種多様な事業を行い、全国からの視察が多い北海道浦河町の障害者授産施設「べてるの家」の行政視察を行った。

「住民票のコンビニ交付等について」本市では、現在郵便局との契約により住民票(写)の交付等が川地・塩町・川西地域で行われている。これを全市に広めるとともに、市の面積778.19km<sup>2</sup>という広大な市域においては、コンビニはもとより各地域での商店等を利用した新たなサービスを構築する必要がある。

また、精神障害者施策は、障害者基本法の理念に基づき取り組みが行われているところであるが、是非とも浦河町の障害者の方の元気さを本市に持ち込めるような行政施策の益々の充実が必要である。



障害者授産施設「べてるの家」  
日高地方の特産であるコンブの袋詰め作業場。  
このコンブは全国に発送されている。

開催日  
平成16年9月6日(月)～8日(水)

視察地  
北海道小樽市  
浦河町

記 委員長：竹原孝剛

## 産業建設常任委員会

8市町村の合併により誕生した「新三次市」には各地域に商店街があるが、郊外への大規模店舗の出店による購買動向の変化により、空き店舗の増加など、中心市街地の空洞化が見られる。

「夢と元気があふれるまち」を創るためには、中心市街地の活性化、商店街の機能強化に対する取り組みは不可欠である。

そのための先進地視察として高山市では、中心市街地における空き店舗活用事業について、武生市では、中心市街地街なみ環境整備事業について行政視察を行った。

両市ともに、市民と行政が一体となり、中心市街地の空洞化対策に取り組まれており、高山市では空き店舗に入居した店主が補助期限終了後に市内に別店舗を開店、また、武生市では蔵を活かした街なみ環境を整備し、各種イベント広場としての活用、若い世代の新規出店があるなど一定の成果があがっている。

これら視察を行った事業を参考にして、本市の今後の施策、事業に反映するよう一般質問や委員会審議を通して執行部側に提言していく。



福井県武生市「蔵の辻」にて、武生市職員から説明を受ける。

開催日  
平成16年10月4日(月)～6日(水)

視察地  
岐阜県高山市  
福井県武生市

記 委員長：木村春雄

## 3月定例会は3月7日(月)から開会する予定です。

議会の本会議はどなたでも傍聴することができます。お気軽にお越しください。

なお、団体でお越しの場合はあらかじめ議会事務局へご連絡ください。

お問い合わせは 議会事務局へ

TEL.(0824)62-6179

FAX.(0824)62-6110

Eメールアドレス gikaijimu@city.miyoshi.hiroshima.jp

昨年の新潟県中越地震及び台風によって、被災されました皆さまに心からお見舞い申し上げます

三次市議会では全国市議会議長会を通じ、新潟県と特に台風被害の大きかった兵庫県豊岡市に義援金を送りました。

被災地の1日も早い復旧をお祈りいたします。

# 議会のスケジュール

- 11月1日 ● 決算特別委員会
- 2日 ● 議会運営委員会
- 4日 ● 全国高速自動車道市議会協議会 第1回理事会
- 5日 ● 総務常任委員会
- 文教自治常任委員会
- 8日～10日 ● 総務常任委員会行政視察
- 9日 ● 岩手県花巻市議会行政視察来三
- 岩手県滝沢村議会行政視察来三
- 10日 ● 岩手県花泉町議会行政視察来三
- 11日 ● 全国市議会議長会第77回評議員会
- 徳島県阿南市議会行政視察来三
- 12日 ● 民生常任委員会
- 産業建設常任委員会
- 島根県出雲市議会行政視察来三
- 17日 ● 民生常任委員会
- 地方分権推進決起大会
- 18日 ● 愛知県祖父江町議会行政視察来三
- 三
- 22日 ● 議会運営委員会
- 24日 ● 佐賀県諸富町議会行政視察来三
- 24日～25日 ● 交通体系整備特別委員会、地域開発調査特別委員会行政視察
- 25日 ● 広島県海田町議会行政視察来三
- 26日 ● 第4回臨時会
- 29日 ● 福岡県穂波町議会行政視察来三
- 30日 ● 産業建設常任委員会
- 全国自治体病院経営都市議会協議会
- 12月1日 ● 三重県亀山市議会行政視察来三
- 2日 ● 議会運営委員会
- 兵庫県赤穂市議会行政視察来三
- 10日 ● 会派代表者会議
- 議会運営委員会
- 12月定例会本会議
- 広報広聴特別委員会
- 13日 ● 一般質問
- 14日 ● 一般質問
- 15日 ● 各常任委員会
- 17日 ● 議会運営委員会
- 全員協議会
- 交通体系整備特別委員会
- 20日 ● 議会運営委員会
- 本会議
- 22日 ● 甲双衛生組合議会
- 24日 ● 広島県北情報センター組合議会
- 備北地区消防広域行政組合議会
- 1月13日 ● 美術館等調査特別委員会
- 18日 ● 議会運営委員会
- 広報広聴特別委員会
- 20日 ● 会派代表者会議
- 民生常任委員会
- 愛知県新城市議会行政視察来三
- 24日 ● 広報広聴特別委員会
- 25日 ● 地域開発調査特別委員会
- 27日 ● 産業建設常任委員会
- 愛知県長久手町議会行政視察来三
- 三
- 28日 ● 京都府舞鶴市議会行政視察来三

## があと

昨年4月の1市4町3村の新設合併から1年を迎えようとしています。市民の皆様への付託を受けた38人の議員によりスタートした議会の状況を、できるだけわかりやすく伝えるという思いで発行しております。議会だよりも、第4号をお届けすることになりました。

今回は、旧8市町村の決算審査、12月議会での16名の議員の一般質問、昨年4月の常任委員会で行った先進地視察研修等を掲載しております。

昨年は合併という大きな動きの中で市民の皆様にご迷惑をおかけした点多々ありましたが、議会は行政のチェック機関として、常に執行部側に対してけん制球を投げかけております。4月から年度が変わり、国・県からの権限移譲等、地方自治体には新たな展開が待ち受け、まさに正念場となっております。それぞれの地域の特色を活かしたまちづくりのため、3月議会では新年度予算審議もありません。是非とも皆様のご意見、ご要望を反映させていきたいと思っております。

(A・K)